

目 次

1、発刊の辞	(一社) 大分県鍼灸マッサージ師会 会長	長野 秀昭 . . . 1
2、祝 辞	大分県知事	佐藤 樹一郎 . . . 2
	(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会 会長	長嶺 芳文 . . . 3
	(公社) 日本鍼灸師会 会長	中村 聡 . . . 4
	(公社) 日本あん摩マッサージ指圧師会 会長	安田 和正 . . . 5
	大分県医師会 会長	河野 幸治 . . . 6
	(一社) 大分県鍼灸マッサージ師会 元会長	梅木 龍男 . . . 7
	(一社) 大分県鍼灸マッサージ師会 前会長	麻生 洋子 . . . 8
3、主な活動の記録	(過去10年間) 9
4、学術・研修活動の記録	(過去10年間) 13
5、写真で振り返る	歴史的一幕 19
6、理事役員名簿	 25
7、編集後記	 26



記念号発刊の辞

一般社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会

会長 長野 秀昭

この度二豊之鍼灸110周年記念号として発刊させていただくこと事になりました。また発刊に至るまでご協力していただいたすべての方々に感謝申し上げます。

前身団体である「大分県鍼灸按摩師会」から始まり、今年が創立110周年の節目であることを知りました。そこから記念号発刊へ向けて理事一同で動いておりましたが、改めて110年という歴史の重みを再確認していくと同時に、今まで紡いでいただいた先達の先生方へ感謝と敬意の気持ちで満たされる日々でした。

この110年の歴史を纏めていただく中で、「社団法人認可（昭和54年）」「県下を9ブロックに区分けし臨床指導巡回講習会実施・継続（昭和58年）」「一般社団法人へ移行（平成25年）」など様々な施策及び組織の変遷を知ることが出来ました。県内の鍼灸マッサージ師の為に会（組織）が成してきた事を継承し、未来に繋げる事がこれから求められる事だと感じました。

会としてこれからの事を考えると、鍼灸マッサージ師だけではなく県民への啓蒙を含め活動範囲を広げる事が喫緊の課題と考えております。また近年力を入れていた外部団体との連携も模索しなければなりません。

以前「健康寿命日本一おおい創造会議」に会の代表として参加したことがあります。その会議では県内の行政・経済・教育・報道・医療福祉・健康づくりの代表的な組織が理事として参加しておりましたが、東洋医学的組織は一般参加に留まっておりました。この事からまだ大分県内であっても鍼灸マッサージの可能性は十分に発揮されていないと思い知りました。

鍼灸マッサージ師・県民・行政・外部団体含め相互の情報発信と交流を促進し、「心身の健康」という恒久的な目標のために活動する事が、鍼灸マッサージ業界の発展に寄与出来ると信じております。

「病は気から」日常の施術でこの言葉を実感する日々です。これは心身の病だけではなく、すべての業界にも言える事だと思います。鍼灸マッサージ業界を前向きで活気あるものするために会として出来る事を皆様と実践し、次世代へ希望ある未来を紡いでいきましょう。



(一社) 大分県鍼灸マッサージ師会 創立 110 周年に寄せて

大分県知事 佐藤 樹一郎

一般社団法人大分県鍼灸マッサージ師会が創立110周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴会におかれましては、大正4年に大分県鍼灸按摩師会として創立されて以来、110年もの長きにわたり、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧の普及啓発や会員の学術技能の研鑽などを通じ、東洋医学の学術団体として本県の保健・医療・福祉の充実と公衆衛生の向上、さらに県民の健康増進に多大なご尽力をいただいていることに対し、深く敬意と感謝の意を表します。

近年、糖尿病や循環器病の増加など疾病構造が大きく変化する中、予防医療や健康管理などに対する県民の関心はますます高まっています。また、「団塊の世代」が全員75歳以上の後期高齢者となる2025年を迎え、超高齢社会が本格化する中で、「治す医療」から「治し、地域で支える医療」への転換が求められています。古くから身近な地域で県民の健康を守り、自然治癒力の向上等に貢献してきた、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧の果たす役割は、今後、さらに重要なものとなります。

県では、昨年9月に新たな長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいとの共創～」を策定しました。この計画では、県民誰もが住み慣れた地域で、健康で自立した暮らしを続けることができるよう「健康寿命日本一の実現」を重点目標として掲げ、安心して質の高い医療の確保や、高齢者が安心して暮らせる地域包括ケアの充実など、様々な施策に取り組んでいるところで

貴会が一世紀を超える長きにわたり培ってこられた東洋医学の知識と技術は、生活習慣病の予防や、地域包括ケアにおける在宅医療・介護サービスの充実に欠かせないものであり、皆様方には地域で信頼される公益団体として、医師や他の医療専門職と連携して、その専門性を発揮し、県民の健康維持・増進や疾病予防に、より一層のご支援とご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人大分県鍼灸マッサージ師会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



創立 110 周年記念に寄せて

公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

会長 長嶺 芳文

この度は、一般社団法人大分県鍼灸マッサージ師会が創立110周年という、記念すべき佳節を迎えられましたこと、公益社団法人全日本鍼灸マッサージ師会を代表し、心よりお祝い申し上げます。

貴会が大正の時代にその礎を築かれて以来、実に110年という長きにわたり、地域医療の一翼を担い、県民の皆様の健康と福祉の増進にご尽力されてこられました御功績に対し、深甚なる敬意を表する次第でございます。

また、貴会は、県内の医療・保健・福祉の各分野において、その専門性と質の高いサービスを提供することで、確固たる地位を築かれてまいりました。特に近年、国民の健康志向の高まりや、高齢化社会の進展に伴い、全身を調整し、自然治癒力を高める鍼灸マッサージなどの東洋療法に対する期待は、ますます高まっています。

副作用の少ない東洋療法は、現代社会において欠かせない重要な役割を担っており、貴会の活動はその最前線にあると言えるでしょう。

今、私たちを取り巻く環境は、医療制度改革、技術革新、そして国民のニーズの多様化など、大きな変革期を迎えています。このような時代だからこそ、私たちは国家資格者としての自覚と誇りを持ち、全日本鍼灸マッサージ師会を中心とした全国的な連携を一層強化していく必要がございます。

全日本鍼灸マッサージ師会といたしましても、「国民の健康を守り、業界を守り、会員を守る」という基本理念のもと、皆様が安心して職務に専念できる環境づくり、そして鍼灸マッサージ師の社会的地位の向上に向けた活動を、強力に推進してまいります。

大分県鍼灸マッサージ師会におかれましても、この110周年を新たな出発点として、歴史と伝統を礎としつつ、新しい時代の要請に応える柔軟な発想と行動力をもって、さらなる飛躍を遂げられますことを心から期待しております。

結びに、一般社団法人大分県鍼灸マッサージ師会の今後益々のご発展と、会員の皆様のさらなるご活躍、ご健勝を心より祈念申し上げ、私の祝辞とさせていただきます。



創立 110 周年記念誌 祝辞

公益社団法人 日本鍼灸師会

会長 中村 聡

大分県鍼灸マッサージ師会が創立 110 周年を迎えられましたこと心よりお祝い申し上げます。

長きにわたり業界に貢献されてきた大分県鍼灸マッサージ師会の功績を讃えるとともに、鍼灸マッサージ師会を支えてこられた諸先輩方のご尽力の賜物と心からの感謝と敬意を表します。

貴会の歩みを拝読いたしますと、大分県内における三療業者の組織化は、大正 4 年に結成された大分鍼灸按摩師会に端を発し、以来、鍼灸按摩マッサージなど長い歴史に培われた東洋医学の学術団体として、組織編成を重ねつつ地域社会の医療福祉に貢献されてきたことに深い敬意を覚えます。

また、昭和 54 年 4 月、中央の関連 3 団体（全日本鍼灸マッサージ師会・日本鍼灸師会・日本あん摩マッサージ指圧師会）の法人化に伴い、県内においても大分県鍼灸マッサージ師会・大分県鍼灸師会・大分県あん摩マッサージ指圧師会を一般社団法人として再結成され、平成 25 年 4 月 1 日、一般社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会として、新たな一步を踏みだされたとの事で、大正、昭和、平成と激動の時代を、諸先輩方のご苦勞は語りつくせないものであり、大変な時であったと推察いたします。

社団法人化以降も、更なる学術の研鑽と、公開講座や鍼灸マッサージ治療のボランティア活動や、療養費支給の適正講習会、あはき施術講演会などの臨床研修等を積極的に展開されていることと存じます。

私個人の記憶では、あはき療養費取り扱いのトラブルを解消するため、大分県師会の役員の方々と複数回大分市内の県師会事務所でお話をさせて頂いたことや、政治連盟の活動では複数回衛藤晟一前参議院議員事務所に出向きました事を思い出します。

110 周年という大きな節目を迎えられ、より一層飛躍されますことを大いに期待しますとともに、大分県鍼灸マッサージ師会の更なるご発展と会員のみなさまのご健勝ご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

公益社団法人 日本あん摩マッサージ指圧師会

会 長 安 田 和 正

この度、公益社団法人大分県鍼灸マッサージ師会様が、創立110周年記念を迎えるにあたり一言お祝いを申し上げます。

私と貴会との「出会い」は、100周年記念大会にご招待をいただきました事が最初の「出会い」でした。

当時、まだ日マ会の副会長でありましたわたくしにとって、この大会での充実したプログラムが、また、梅木会長はじめ、スタッフの皆さんの、生き生きとした動き。会員の皆さんの笑顔いっぱいの会場での雰囲気、今でも鮮明に脳裏に残っています。

この「出会い」が今の会長職としての基盤作りになりました、と言っても過言ではないと思います。

昨今では、講習会の開催等、ご支援ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

貴会が、鍼灸あん摩マッサージ指圧を通して数多くの実績・功績をあげてこられました、まだまだ未来は続きます。

今回の110周年をステップとしまして、貴会の果たす役割は、大分県民の保険衛生を守護される施術者として、また、医療に携わる人として、撚り一層励まれることを望みます。新たな「出会い」を求めて。

終わりに、一般社団法人大分県鍼灸マッサージ師会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健康ご多幸を衷心より祈念いたします。



大分県鍼灸マッサージ師会 創立 110 周年記念に寄せて

大分県医師会

会長 河野 幸治

このたび、大分県鍼灸マッサージ師会が創立 110 周年という輝かしい節目を迎え、記念誌を発刊されるにあたり、ご祝辞を申し上げる機会を賜りましたことを、大変光栄に存じます。

県下における鍼灸マッサージ師の長年にわたるご努力と、地域医療への多大なご貢献に対し、心より敬意を表します。

鍼灸マッサージ師は、東洋医学および伝統的な手技療法を基盤に、現代医療と連携しながら、慢性疼痛や運動器障害、リハビリテーション、予防医学、そして健康維持といった多くの分野でケアを提供されてきました。その果たす役割は極めて大きく、地域住民の QOL 向上に多大な貢献をされてきたことに、深甚なる敬意を表します。

現在、医療・保健を取り巻く環境は絶えず変化しています。高齢化・疾病構造の変化・医療資源制約・医療費抑制・地域包括ケア体制の整備など、多くの課題が山積している中で、鍼灸マッサージ師会には、伝統と最新知見を融合し、会員相互の研鑽を促しつつ、社会に対して継続的に貢献し続けられることが強く期待されております。とりわけ、薬物療法偏重になりがちな現代医療において、「患者に寄り添う手技療法・非薬物療法」の価値は一層注目を集めており、医療保健体系の中で不可欠な役割を担っておられると確信いたします。

今後は、県下における医療連携をさらに深化させ、医師、鍼灸マッサージ師、看護、リハビリテーション等の関係職種が枠を越えて協働し、住民の皆さまへ総合的・包括的な保健医療サービスを提供できる体制を目指してまいりたいと考えます。新たな時代、地域包括ケアの充実、医療資源の制約といった課題を前に、貴会と手を携えることで、より安心・安全な医療環境を築けるものと確信しております。

結びにあたり、本記念誌の発刊を心からお慶び申し上げます。大分県鍼灸マッサージ師会および会員の皆様が、創立 110 周年を新たな飛躍の契機とされ、ますますご発展されますことを心から祈念し、祝辞といたします。



大分県鍼灸マッサージ師会創立110周年に寄せて

「理論と共に技術の研究を」

一般社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会

元会長 梅木 龍男

(平成27年度～令和2年度 会長)

私の年齢は81歳を越えました。この年になってこんなことを言うと笑われそうですが、ここ数年の間の経験として、私の刺した鍼刺激に対して、患者さんの生体反応をこの手に感じるという手応えが増えてきたのです。例えば、下半身が冷えて足背動脈が微かになった人に対して、腹大動脈部の筋緊張部に3鍼程刺鍼すると足背動脈がはっきりと触れるようになります。これは申すまでもなく下半身の循環が改善した証しです。このような例は他にも多数ありますが、紙面の都合上省略します。

さて、これらの経験を通して私は、治療効果を上げるための努力がとかく理論に偏り過ぎて技術の研究がともすれば疎かになっていたのではなかったかと深く反省させられました。

そこで、これから私が心がけていくこととして先ず第一に自分の身体を実験台として、どうすれば患者さんの生体に良い反応を起こさせることができるのかを、鍼刺激の質や、鍼を刺す角度など実験をした上で、患者さんの生体と向き合っていきたいと思うようになりました。このような過程を経ることによって、治療中に起きる患者さんの生体反応を見逃がすことなくキャッチ出来るようになり、その結果、今まで以上に患者さんに喜んでもらえる良い治療が出来るようになるのではと思うからです。

次に、会長始め、研修会を主催する皆さん方へのお願いですが、研修会などで講師が行なってくれる実技指導の際に、視覚障害者のために講師から、鍼を刺す時に講師自身が大事にしている技術的な内容を具体的に言葉で説明して頂く時間を設けて頂きたいのです。また場合によっては直接視覚障害者の手を取って教えて下さることもあって良いと思うのです。そして、これは単に視覚障害者だけでなく、晴眼鍼灸師にとってもきっとプラスになると思います。

終わりに、会員が一致団結して地域と行政に貢献することによって社会的評価が高まり、その結果、我々が生きがいと誇りを持って治療に励むことが出来る未来が訪れますよう祈念してやみません。



110年の時を超えて

一般社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会

前会長 麻生 洋子

(令和3～6年度 会長)

本会は今年で110周年を迎えました。長年に渡り築き上げられた歴史の中で先人の先生方の多大なるご尽力に心より感謝申し上げます。

私自身この10年の内の4年間、会長を勤めさせていただき、微力ながら本会の発展に貢献できたことを光栄に思っております。

この10年間、社会情勢や医療関係は大きく変化し様々な出来事がありました。

特に2019年に始まった「新型コロナウイルス感染症」の流行は、社会生活に大きな影響を及ぼし、鍼灸業界においても、患者数の減少による経営難、感染対策への負担等、これまでにない状況に、疲弊する方々もありました。しかし、そのような状況下にあってもオンライン技術を活用することによって、新たな活動を展開する事ができました。これは、まさに「コロナ禍」で得た唯一の学びだといえるでしょう。

2021年度からは、「地域医療・福祉・介護」などとの連携を積極的に行うという動きが広がり、本会においても、他職種との交流研修会に力を入れ、ケアマネ協会、作業療法士協会、地域包括センター等の3団体との交流研修会を実施する事ができました。こうした他職種連携は、専門性を生かしながら患者の状態やニーズに合わせて協力し合うことでより質の高い医療ケアを提供できます。そして、何より鍼灸マッサージの素晴らしさをアピールする啓発活動の一環としては必須です。

鍼灸マッサージは今、高齢化社会において健康寿命の延伸や疾病予防、介護予防の分野で益々重要な役割を担っています。こうした事を踏まえ、本会でも更なる地域医療への取り組みが必要です。私も今後は一会員として研鑽に勤め、本会に貢献できるよう努力して参りたいと思います。

主な活動の記録 (過去10年間)

平成27年度

4月12日	第1回理事会
4月26日	通常総会、第2回理事会
5月6日	100周年実行委員会
5月9～10日	全鍼師会九州ブロック会議
5月24日	全鍼師会代議員総会
6月7～8日	日鍼会代議員総会、政治連盟総会
7月15日	100周年実行委員会
8月2日	県政治連盟総会
8月9日	第3回理事会
8月29～30日	日鍼会九州ブロック会議
9月13日	有識者会議
10月11日	第4回理事会・100周年実行委員会合同会議
11月8日	全鍼師会都道府県会長会議
11月15日	100周年記念大会及び祝賀会
11月29日	日鍼会全国師会長会議
1月30～31日	全鍼師会地域健康づくり教室指導者研修会
2月7日	鍼マッサージ講習会、第4回理事会
3月21日	無免許・無資格者撲滅キャンペーン（大分師会と合同）

平成28年度

4月10日	第1回理事会
4月24日	通常総会、第2回理事会
5月7～8日	全鍼師会九州ブロック会議（鹿児島）
5月28～29日	全鍼師会代議員総会東京大会
6月5日	日鍼会代議員総会、政治連盟総会
6月22日	大分県医療政策課に要望書を提出 「県民が安全な治療院を選択するため啓発活動実施の要望」
7月5日	県医師会会長に面談 「医療保険における同意書発行に関する協力要請」
8月21日	熊本県鍼灸マッサージ師会百周年記念大会
9月9～10日	日鍼会九州ブロック大分大会開催
9月25日	熊本県御船町に災害ボランティアとして鍼灸マッサージの奉仕
10月2日	第3回理事会
11月20日	定期大会及び学術講演会
12月4日	日鍼会全国師会長会議
1月29日	有識者会議
2月5日	第4回理事会
3月12日	無免許・無資格者撲滅キャンペーン（大分師会と合同）

平成 29 年度

4月 9日	第 1 回理事会
4月23日	通常総会、第 2 回理事会
5月13～14日	全鍼師会九連会議
6月 4日	日鍼会代議員総会
9月 9～10日	日鍼会九州ブロック会議（宮崎）
10月 1日	第 3 回理事会
11月19日	定期大会及び学術講演会
11月26日	日鍼会全国師会長会議
2月11日	第 4 回理事会

平成 30 年度

4月 8日	第 1 回理事会
4月11日	九連会議準備会
4月22日	通常総会、第 2 回理事会
5月12～13日	全鍼師会九連大分会議
5月27～28日	全鍼師会代議員総会
6月10日	日鍼会代議員総会
9月 8～ 9日	日鍼会九州ブロック会議
10月 7日	第 3 回理事会
10月21日	災害医療ボランティア組織発会式
11月18日	定期大会及び学術講演会
1月10日	災害ボランティア運営規定作成委員会
2月10日	有識者会議、第 4 回理事会
2月17日	「ボランティア東洋医療大分」会議

平成 31 年・令和元年度

4月14日	第1回理事会
4月28日	通常総会、第2回理事会
5月18～19日	全鍼師会九連福岡会議
5月27～28日	全鍼師会代議員総会
6月 9～10日	日鍼会代議員総会
9月 7～ 8日	日鍼会九州ブロック熊本会議
10月14日	第3回理事会
11月17日	臨時総会及び学術講演会
2月 9日	第4回理事会

令和 2 年度

4月 5日	第 1 回理事会
5月10日	通常総会
11月 8日	定期大会及び学術講演会
11月25日	県議会に請願書提出
11月29日	日鍼会全国師会長会議（リモート参加）
12月11日	請願書が県議会にて全会一致で採択される

12月13日	D SAM災害ボランティア研修会（リモート参加）
2月14日	第4回理事会

令和3年度

4月11日	第1回理事会
4月25日	通常総会、第2回理事会
5月23日	全鍼師会代議員総会
10月10日	第3回理事会
11月14日	日鍼会全国師会長会議
11月21日	定期大会及び学術講演会
12月12日	全国青年部長会議
1月30日	全国組織共済担当者会議
2月13日	全国保険部長会議

令和4年度

4月10日	第1回理事会
5月8日	通常総会、第2回理事会
5月22～23日	全鍼師会代議員総会
6月12日	日本鍼灸師会代議員総会（リモート参加）
10月9日	第3回理事会
10月29～30日	全鍼師会九連代表者会議（長崎）
11月7日	全鍼師会視覚障害委員会（リモート参加）
11月12～13日	全鍼師会都道府県会長会議
11月13日	日鍼会地域ケア説明会（リモート参加）
11月20日	日鍼会全国師会長会議
12月18日	DSAM 災害支援鍼灸マッサージ師合同育成講習会（横浜）
2月12日	第4回理事会
2月14日	全鍼師会視覚障害委員会（リモート参加）
3月4日	全鍼師会地域ケア担当者会議

令和5年度

4月9日	第1回理事会
4月23日	通常総会、第2回理事会
5月28日	全鍼師会代議員総会（リモート参加）
6月18日	日鍼会代議員総会
8月1日	第3回三役会
8月20日	災害ボランティア会議
8月31日	日鍼会全国地域ケア担当者会議
9月3日	第3回理事会
10月15日	保険部研修会
10月28～29日	全鍼師会九連会長会議
11月5日	定期大会及び学術講演会
11月11日	全鍼師会保険担当者会議
11月11～12日	全鍼師会都道府県会長会議（リモート参加）
12月3日	日鍼会全国師会長会議
1月14日	有識者会議

令和 6 年度

4月14日	第1回理事会
4月28日	通常総会、日鍼・日マ会両会長が来県（懇親会）
5月19日	研修クラブ会議
5月26日	第2回理事会、全鍼師会代議員総会（リモート参加）
7月18日	研修クラブ総会
8月25日	保険部研修会、「指圧」研修会
10月13日	第3回理事会、介護技術研修会
10月20日	組織部研修会
11月1日	全鍼師会地域ケア担当者会議（リモート参加）
11月3日	定期大会及び学術講演会
11月16日	全鍼師会都道府県会長会議
12月1日	日鍼会全国師会長会議（リモート参加）
1月15日	地区長会議、地域包括との交流会(城東地区)
1月22日	地域包括との交流会(上野地区)
2月9日	第4回理事会、組織部研修会
2月19日	地域包括との交流会(植田東地区)
2月26日	地域包括との交流会(春日地区)
3月12日	地域包括との交流会(植田地区)

令和 7 年度

4月13日	第1回理事会
4月27日	通常総会、第2回理事会
4月29日	臨時理事会
5月11日	全鍼師会九連会議
5月18日	第3回理事会、臨時総会
5月25日	全鍼師会代議員総会（リモート参加）
6月9日	大分県医療政策課訪問
6月9日	大分県医師会事務局訪問
6月11日	大分県医師会長訪問
6月15日	日鍼会代議員総会
6月19日	大分県立盲学校訪問
6月23日	第4回理事会
6月25日	新湯治・ウェルネス事業会議（別府市）
6月26日	大分市福祉保健部訪問
7月17日	大分市生活福祉課来訪
7月18日	日本鍼灸師会会長来訪
8月8日	大分県盲人協会訪問
8月27日	健康寿命日本一おおい創造会議
8月30～31日	日鍼会九州ブロック会議
9月5日	第5回理事会
9月11日	日鍼会全国保険部長会議（リモート参加）
11月5日	創立110周年を迎える
11月9日	全鍼師会都道府県会長会議
11月15日	健康寿命おおい推進フォーラム「健康寿命日本一おうえん企業」

学術・研修活動の記録 (過去10年間)

平成27年度

- ・100周年記念大会 11月15日 大分市・トキハ会館
 鍼灸臨床半世紀 (一社)大分県鍼灸マッサージ師会 顧問 首藤 傳明
 落語「太鼓腹」 落語家 桂 三金
- ・研修会 2月7日 大分市・コンパルホール
 詳細不明
- ・巡回講習(豊肥西) 7月12日 竹田市・友修
 介護保険における鍼灸マッサージの可能性 梅木 龍男
 関節リウマチへの対応 久賀 一二
- ・巡回講習(日田) 7月19日 日田市・ホテルソシア
 変形性膝関節症の臨床と長野式治療 久賀 一二
- ・巡回講習(別府) 8月30日 別府市・サザンクロス
 頸部へのマッサージ治療 高木 正文
 不眠症のツボ 西田 幸生
- ・巡回講習(津久見) 9月6日 津久見市・警固屋区公民館
 介護保険における鍼灸マッサージの可能性 梅木 龍男
 奇経治療について 二宮 清三
- ・巡回講習(杵築) 10月18日 杵築市・隣保館
 デイサービスにおける半身麻痺の治療について 梅木 龍男
- ・巡回講習(佐伯) 12月6日 佐伯市・二八
 関節リウマチへの対応 久賀 一二
 60年の臨床経験からみた東洋医学—私の考え方 青山 憲一
 臨床に活かす起居動作分析 後藤 邦夫
- ・巡回講習(中津) 1月17日 中津市・瑠璃京
 地域コミュニティでの鍼灸普及活動の報告 北川 宏和
 介護保険における鍼灸マッサージの可能性 梅木 龍男

平成28年度

- ・定期大会(学術講演) 11月20日 大分市・コンパルホール
 YNSA(山元式新頭鍼療法)について 宮崎県・医療法人愛鍼会山元病院 理事長 山元 敏勝
- ・研修会 10月16日 大分市・コンパルホール
 臨床発表並びに体験発表会 会員6名
 誰にでも出来るせき止めの治療 梅木 龍男
- ・研修会 2月5日 大分市・コンパルホール
 「変形性膝関節症に対する運動療法」について 野上 貞夫
- ・巡回講習(日田) 7月3日 日田市・ホテルソシア
 関節リウマチへの対応 久賀 一二
 介護保険参入プログラムと貯筋運動 梅木 龍男
- ・巡回講習(別府) 8月28日 別府市・サザンクロス
 介護保険参入プログラムと貯筋運動 梅木 龍男
 中央情勢について 三浦 隆

- ・巡回講習（津久見） 9月4日 津久見市・警固屋区公民館
台風の影響のため中止
- ・巡回講習（杵築） 10月23日 杵築市・隣保館
介護保険事業参入目標と達成プログラム 梅木 龍男
結合織マッサージの理論と実際 久賀 一二
- ・巡回講習（中津） 1月15日 中津市・瑠璃京
介護保険事業参入目標と達成プログラム 梅木 龍男
頸部への手技療法 高木 正文
腰痛について 豊武 憲十郎

平成29年度

- ・定期大会（学術講演） 11月19日 大分市・コンパルホール
ガン緩和ケアにおける鍼灸治療の役割 ～安らぎと希望のために～
千葉県市川市・無量光寿庵はる治療院 院長 鈴木 春子
- ・研修会 11月26日 大分市・コンパルホール
症例報告 佐々木 聖二、原 祐帆、西田 良一
- ・研修会 2月11日 大分市・コンパルホール
頸肩腕症候群の治療 梶原 悟
- ・巡回講習（日田） 6月25日 日田市・パトリア日田
県師会活性化プラン説明 梅木 龍男
肩腕症候群の診察 梶原 悟
不整脈診察と実技 二宮 清三
- ・巡回講習（別府） 8月27日 別府市・サザンクロス
県師会活性化プラン説明 梅木 龍男
中央情勢について 三浦 隆
- ・巡回講習（津久見） 9月3日 津久見市・警固屋区公民館
県師会活性化プラン説明 梅木 龍男
筋トレ理論と実技及び計測マニュアル 梅木 龍男
手根管症候群と不整脈 二宮 清三
- ・巡回講習（杵築） 10月29日 杵築市・隣保館
台風の影響のため中止
- ・巡回講習（中津） 1月21日 中津市・瑠璃京
県師会活性化プラン説明 梅木 龍男
筋トレ理論と実技及び計測マニュアル 梅木 龍男
めまい・たちくらみ 二宮 清三
- ・研修クラブ 9月24日 大分市・コンパルホール
立ち上げセレモニー
- ・研修クラブ 11月26日 大分市・コンパルホール
頸腕痛・浮腫に対する治療法 田代 勝久
痙性麻痺の治療 梅木 龍男
- ・研修クラブ 1月28日 大分市・コンパルホール
むくみ治療 梅木 龍男
経絡治療 麻生 洋子
鼠径部解剖 二宮 清三
- ・研修クラブ 3月4日 大分市・ライフパル
脊柱管狭窄症 三浦 隆
磯谷式力学療法 大森 広幸

平成30年度

- ・ 定期大会（学術講演） 11月18日 大分市・コンパルホール
心の病とはり・灸治療 明治国際医療大学 教授 福田 文彦
- ・ 研修会 11月25日 大分市・コンパルホール
鍼灸を学ぶということ 佐藤 範幸
デイサービスに勤務して 首藤 さおり
私の臨床 齋藤 哲也
- ・ 研修会 2月10日 大分市・コンパルホール
脈状診による全人的把握と生活全般の指導と応用 山口 隆一
- ・ 巡回講習（日田） 7月1日 日田市・天領日田資料館
筋肉トレーニング・体力測定 梅木 龍男
鍼鎮痛のシステム 二宮 清三
- ・ 巡回講習（別府） 8月26日 別府市・サザンクロス
体力測定 梅木 龍男
鍼鎮痛のシステム 二宮 清三
- ・ 巡回講習（津久見） 9月2日 津久見市・警固屋区公民館
誰でもできる咳止め 梅木 龍男
肩腕症候群 梶原 悟
- ・ 巡回講習（杵築） 10月28日 杵築市・隣保館
筋肉トレーニング・体力測定 梅木 龍男
鍼鎮痛のシステム 二宮 清三
- ・ 巡回講習（中津） 1月20日 中津市・瑠璃京
喘息治療 梅木 龍男
鍼鎮痛のシステム 二宮 清三
- ・ 研修クラブ 5月20日 大分市・コンパルホール
末梢性顔面麻痺に対するマッサージの関わり方 小屋松 浩一
- ・ 研修クラブ 7月22日 大分市・コンパルホール
五十肩のリハビリテーション 大原 泰基
- ・ 研修クラブ 11月4日 大分市・コンパルホール
腰痛に対するリハビリテーション 井上 仁
- ・ 研修クラブ 1月27日 大分市・ライフパル
呼吸器リハビリテーション 大島 崇
- ・ 研修クラブ 3月3日 大分市・コンパルホール
脳梗塞後遺症のリハビリテーション 鶴川 幹央

平成31年・令和元年度

- ・ 定期大会（学術講演） 11月17日 大分市・コンパルホール
認知症の人に対する鍼施術・対応の仕方と実際 後藤学園中医学教育臨床支援センター長 兵頭 明
- ・ 研修会 8月4日 大分市・コンパルホール
災害支援ボランティア講演 梅木 昇、河内 輝美、芝原 敏市
- ・ 研修会 1月26日 大分市・コンパルホール
症例発表 平山 慶一
JIMTEF 研修会報告 今池 秀利
ワークショップ鍼灸マッサージ師ができる災害支援の実際 Part2 杉若 晃紀
- ・ 研修会 2月9日 大分市・コンパルホール
パニック障害・過呼吸にマッサージ治療と経穴の応用 佐々木 聖二

- ・巡回講習（日田） 7月 1日 日田市・パトリア日田
喘息の鍼灸治療 梅木 龍男
腰椎ヘルニア検査と治療 梶原 悟
- ・巡回講習（豊後大野・竹田） 7月28日 竹田市・竹田文化会館
筋トレ理論と体力測定 梅木 龍男
頭皮鍼法 二宮 清三
- ・巡回講習（別府） 8月25日 別府市・サザンクロス
自律神経失調症 三浦 隆
頸腕痛症更年期障害 佐々木 聖二
- ・巡回講習（津久見） 9月 1日 津久見市・警固屋区公民館
頸腕症候群 梅木 龍男
頸椎後縦靭帯骨化症 麻生 洋子
- ・巡回講習（速見・杵築・国東） 11月 3日 杵築市・隣保館
喘息・地平鍼 梅木 龍男
頭皮鍼法 二宮 清三
- ・巡回講習（中津・宇佐・高田） 1月20日 中津市・瑠璃京
弾発指 梅木 龍男
頭皮鍼法 二宮 清三
- ・研修クラブ 5月12日 大分市・コンパルホール
神経痛ハリ鎮痛について 二宮 清三
- ・研修クラブ 7月21日 大分市・コンパルホール
関節リウマチの診断と治療
従来の治療法プラス生物学的治療で緩解期に転帰できる 木本 泰孝
- ・研修クラブ 12月 1日 大分市・コンパルホール
頸腕症候群 中浦 俊充、佐々木 聖二、梅木 龍男、二宮 清三
- ・研修クラブ 1月26日 大分市・コンパルホール
腰痛 三浦 隆
妊娠中の不快症状と腰痛について 渡辺 恵美
- ・研修クラブ 3月 1日 大分市・コンパルホール
頸椎後縦靭帯骨化症 麻生 洋子

令和 2 年度

- ・定期大会（学術講演） 11月 1日 大分市・ホルトホール
鍼灸医学の診断法としてのフィンガーテストの世界
福岡市・たんぼ鍼灸院 院長 篠原 龍彦
- ・研修会 11月15日 大分市・コンパルホール
患者さんに勧めるセルフケア 幸 耕太
いまどきスマホ首について 佐藤 道明
不妊症の治療について 河内
- ・研修会 2月14日 大分市・コンパルホール
結合織マッサージの概要と実際 久賀 一二
- ・巡回講習（別府） 8月30日 別府市・サザンクロス
慢性腰痛に鍼を使用 三浦 隆
令和2年度活性化プランの説明 梅木 龍男
- ・研修クラブ 12月 6日 大分市・コンパルホール
便秘・不眠症・痩せるツボ・ぎっくり腰・若返りのツボ
肺を強くするツボ 佐々木 聖二
- ・研修クラブ 3月 7日 大分市・コンパルホール
最新脳科学と鍼灸 二宮 清三

令和3年度

- ・定期大会(学術講演) 11月21日 大分市・ホルトホール
不妊症の鍼灸治療 鹿児島鍼灸師会 副会長 柿内 孝弘
- ・研修会 11月15日 大分市・コンパルホール
訪問マッサージについて 二宮 祐哉
大分県・愛媛県師会で運営の違いや提案などディスカッション 松川 隆
- ・研修会 7月4日 大分市・コンパルホール
上肢の徒手検査法 梶原 悟
- ・研修会 12月5日 大分市・コンパルホール
解剖学 島田 達生

令和4年度

- ・定期大会(学術講演) 11月27日 大分市・ホルトホール
脳血管障害の鍼灸治療 新潟医療福祉大学 教授 柏谷 大智
- ・研修会 8月7日
ズーム研修会1回目
- ・研修会 10月9日 大分市・コンパルホール
スポーツ傷害と鍼治療 杉若 晃紀
- ・研修会 10月23日
機能訓練指導者養成講座1回目
- ・研修会 11月6日
ズーム研修会2回目
- ・研修会 12月18日
機能訓練指導者養成講座2回目
- ・研修会 1月15日
機能訓練指導者養成講座3回目
- ・研修会 1月22日 大分市・コンパルホール
リウマチの最新治療 織部 元廣
ウマチとワクチンの副反応の予防に有効な副腎の鍼治療と浮腫の治療 梅木 龍男
- ・研修会 2月12日 大分市・コンパルホール
はりマッサージ講習会
- ・研修会 2月19日
機能訓練指導者養成講座4回目
- ・巡回講習(杵築・国東・日出) 11月6日 杵築市・隣保館
肘・足のスポーツ傷害と鍼治療 杉若 晃紀
- ・巡回講習(別府) 11月13日 別府市
浮腫の治療 梅木 龍男
- ・研修クラブ 7月24日 大分市・ホルトホール
「徒手検査法(後編)」及び実技 梶原 悟
- ・研修クラブ 2月19日 大分市・コンパルホール
「不妊治療」及び実技 釘宮 好美

令和5年度

- ・定期大会(学術講演) 11月5日 大分市・ホルトホール
臨床に活かす経絡と和鍼
いわなみ鍼灸院 院長、経絡治療学会 理事、日本伝統鍼灸学会 理事 橋本 巖
- ・研修会 10月15日 大分市・コンパルホール
ほったらかしで大後悔 親子を襲った介護のリスク 秦 邦仁
- ・研修会 2月4日 大分市・ホルトホール
作業療法士協会との交流研修会
- ・研修会 2月11日 大分市・コンパルホール
「ファシア」について 山下 徳次郎
- ・巡回講習(別府) 11月13日 別府市立図書館
古典の禁穴を現代的・解剖学的に考えてみる 杉若 晃紀
- ・巡回講習(中津) 1月21日 中津市・瑠璃京
古典の禁穴を現代的・解剖学的に考えてみる 杉若 晃紀
- ・研修クラブ 9月24日 大分市・ホルトホール
古典の禁穴を現代的・解剖学的に考えてみる 杉若 晃紀
- ・研修クラブ 12月3日 大分市・ホルトホール
鍼灸マッサージこぼれ話 高橋 通博
- ・研修クラブ 1月28日 大分市・ホルトホール
マッサージの体験談 今池 秀利
経絡治療への取り組み 山口 隆一

令和6年度

- ・定期大会(学術講演) 11月3日 大分市・コンパルホール
太極療法その理論と実技
福岡県・山崎針療院 院長、全日本鍼灸学会 元九州支部長 山崎 浩一郎
- ・研修会 9月22日 大分市・コンパルホール
災害支援鍼灸マッサージ師はどう動くのか 杉若 晃紀
- ・研修会 10月20日 大分市・コンパルホール
経絡治療の実際 山口 隆一
長野式治療の実際 長野 康司
- ・研修会 2月9日 大分市・コンパルホール
斜鍼法の治療効果 梅木 龍男
傍脊椎部刺鍼の治療 三浦 隆
- ・研修会 2月23日 大分市・コンパルホール
1部「私の歩んだ道—目えないから見えたもの」
2部「作業場におけるあはき治療院経営について」 竹内 昌彦



写真で振り返る



歴史の一幕



昭和54年

社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会設立祝賀大会



社団法人大分県鍼灸マッサージ師会設立祝賀大会 於別府杉の井ホテル観海の間 S. 54. 7. 15

昭和54年4月28日 県下3師会(鍼灸按師会、鍼灸師会、保険鍼灸師会)が統合
社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会が認可される

昭和62年

事務所建設祝賀会



法人設立前の

大分県連合鍼灸マッサージ師会での大会



昭和44年 (竹田)



第61回大分県連合鍼灸マッサージ師会大会 於別府豊泉荘 S52・11・6

昭和52年 (別府)



第62回大分県連合鍼灸マッサージ師会 於別府つるみ荘 S53・10・29

昭和53年 (別府)

池永八郎先生

(16・17期会長)

厚生大臣表彰祝賀会



著名な講師を招聘しての研修会等を多数開催



中谷義雄先生 昭和46年



岡部素道先生 昭和50年



小野文恵先生 昭和53年



小川晴通先生 昭和58年

巡回講習会が始まる 昭和57年



講師を務める首藤傳明先生
(37～40期会長)



無医村医療奉仕活動

昭和55年 前津江村



奉仕・啓蒙活動も 時代とともに



健康寿命日本一
おおいた推進フォーラム
健康相談ブース出展 令和7年



視察や旅行も精力的に



大分県保険鍼灸師会
台湾視察団 昭和51年



県民の翼 訪中団
昭和53年



高知城 昭和50年

四国旅行
昭和52年



よく働き よく学び
よく呑み よく語り よく遊ぶ
偉大な先達が築いてきた

(一社) 大分県鍼灸マッサージ師会

祝 創立110周年

理事役員名簿

役 職	部 長	氏 名
顧 問		首 藤 傳 明
顧 問		小 仲 二 三 男
顧 問		梅 木 龍 男
顧 問		麻 生 洋 子
相 談 役		中 野 健 二
会 長		長 野 秀 昭
副 会 長		大 塚 州 章
業 務 執 行 理 事	総 務 ・ 保 險 部 長	杉 若 晃 紀
業 務 執 行 理 事	財 務 部 長	梅 木 昇
理 事	学 術 部 長	奥 村 秀 一
理 事	組 織 部 長	長 野 康 司
理 事	法 対 策 部 長	田 代 勝 久
理 事		林 栄 治
理 事		安 部 里 津 佳
理 事		山 口 隆 一
内 部 監 事		二 宮 清 三
外 部 監 事		南 賢 吾

(令和7年11月1日現在)

編 集 後 記

大正、昭和、平成、令和の時代を経て創立110周年を迎え、それを記念して、広報「二豊之鍼灸」を創立110周年記念号として発行することが出来ました。発行に際して祝辞をご寄稿いただいた皆様、広告協賛いただいた企業の皆様には感謝申し上げます。

この記念号では、顧問の首藤 傳明先生にご提供いただいた写真資料で、本会の歴史的一幕を紹介しています。懐かしいお顔を見つけることも出来ますが、昭和50年代の事であっても当時の逸話などを知る会員がほぼ残っていないことに驚きを隠せませんでした。本会の変遷を記録として残し、後世に残していくためにも、節目の年には活動などを振り返り、記念誌などの形でまとめ記録していくことの必要性を実感しました。

少子高齢化で本会も会員数の減少が著しく、今後の会の運営はなお厳しいものになる事が想像されますが、これからも伝統を引き継ぎ、更なる歴史をしっかりと紡いで行きたいと思えます。これからも本会へのご指導、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

最後に、本会の主な沿革をここに記します。

大正4年11月	大分県鍼灸按摩師会 発足
昭和54年4月	社団法人 大分県鍼灸マッサージ師会 認可・設立
昭和61年8月	本会事務所購入
平成25年4月	一般社団法人へ移行
平成27年11月	創立100周年
令和7年11月	創立110周年

(梅木 記)